### 請願第2号

#### の白紙撤回を求める請 東庁舎周辺整備計画

#### 反対討論

委員会で議論を交わし

25回の庁舎整備特別

である。 が、白紙撤回には反対 策を考えるべきである 断の結果、防災拠点と 年2月の東庁舎耐震診 ロナウイルス感染症対 ある。今はまず新型コ 舎整備の予算とは別で ていくものであり、庁 国の補助等も使い考え 携がしづらい状況であ また、2庁分庁方式の 壊の危険があると診断 しては基準を満たして 定をしてきた。平成27 て、これまで議会は決 とし、庁舎建設につい たちを取り巻く予算は おらず、地震により崩 た。構成員を議員全員 請願にある子ども 学校と福祉の連

リットについては。

賛成討論

裁決により、不採択す 対同数となり、委員長 として取り上げないの 1985人の声を議会 ある。請願に賛同し署 予算であり、市民の声 べきものと決定しま は非常に不自然な民主 名をされた現時点で を拾うのが当たり前で で認めてきたのは設計 とを求めている。議会 る間に計画を見直すこ 舎の耐用年数が20年あ 育て事業の優先と現庁 主義だと認識している。 採決の結果、賛成反 この請願趣旨は、 子

### の報告 閉会中の審査について

#### 議事案件

#### 会計年度任用職員制度 ○所管事務調査

制度のメリットとデメ 会計年度任用職員 主な質疑

サービスが著しく低下 等の専門的職種の雇用 手話通訳や外国語通訳 て働けることがメリッ するようなことがあり  $\vdash$ 確保が厳しいデメリッ ことがあります。また、 務規定がかかってくる 的行為の制限などの服 命令に従う義務、政治 法律や上司の職務上の 職務に専念する義務、 れるため、守秘義務や 地方公務員法が適用さ ながると考えています した住民サービスにつ トといえますし、安定 障が適用され、安定し 公務員としての身分保 れたことにより、 もあるため、 処遇が一定改善さ 住民 地方

ります。 ましたら検討してまい

がるのか。 全体的に上がるのか下 人件費(義務的経費)が 制度導入により、

> 15万8千円ということ 出に対して、今年度 額14万円の昨年度の支 度は、人数が348人 期の比較をすると昨年 の支出額と昨年度同時 答 わってきます。 時期、部署によって変 がっている課もあり、 で、1万8千円程度ト また、同じ人数で、月 たが今年度は、259 で8千万円を超えてい 人で5千2百万円です。 今年度5、6月分

9月議会定例会 付託案件 4件

#### 議案第72号

のか。 今まで通り運営する 年12月31日までの間は 問 廃止になる令和2

> ご利用いただけます。 従来通り運営し 全員賛成で可決

#### 議案第74号

問

モラルに訴えるだ

できます。 かけ、啓発することが ることにより、規制を けで、効果はあるのか 所有権を明白にす

#### いて。 問 罰則の有無に っ

しての効果を見定めて 行することを考えてい いきます。 ます。先ずは抑止力と 規則で命令書を発

#### 議案第10号 全員賛成で可決

# 全員賛成で可決

#### 議案第10号 全員賛成で可決

の報告 閉会中の審査について

## 所管事務調査

市内の農業について

議事案件

に向けた事前調査を実 市民と議会の懇談会

> と答弁がありました。 特産品開発を推進する 価値向上、六次産業化 を図る。農産物の付加

保や大規模農家の育成 効利用し、後継者の確 地を無くし、農地を有 疑に対して、耕作放棄 対しての施策はとの質 がありました。それに 少が課題であると答弁 格下落による利益の減 善を進めるが、販売価 コストを縮減し経営改 営の法人化や利用集積 の質疑に対し、農業経 営を持続するには、と 今後、安定的な農業経 等の説明を受けました。 中間管理機構を活用し 地プランの推進や農地 国が進めている人・農 産品目、収量等、また、 **積状況、作付面積、** 営農法人の農地利用集 なる認定農業者や集落 して中心的な担い手と による大規模化で生産 た農地利用集積の促進 市内の農業情勢と 生